



れいろう 玲瓏の泉

発行：北杜市立泉中学校
校長：渡部一司

支部総体を終えて！ (その1)

6月10日(木)12日(土)と支部総体がありました。支部選手権大会と同じように、本校からは、女子バレーボール部、女子バスケットボール部、男子ソフトテニス部、剣道部、野球部の5つの部が参加しました。

保護者の皆様には、新型コロナウイルスのことについてたいへんご心配をおかけしました。コロナ禍の中、各会場にて、マスク着用、手指消毒等ご協力をいただき感謝申し上げます。助かりました。私は、大会1日目10日(木)は、できるだけ多くの会場をまわり、応援にいきました。2日目については、感染症対策のこともあり、バスケット会場に終日いさせていただき、代わりに教頭に、できる限り会場をまわってもらいました。改めて保護者の皆様の温かいご理解、ご支援に感謝申し上げます。

この大会は、3年生にとって、最後の地区大会でした。部活動を続けていた3年生の皆さんにとって思い出残る大会になったことでしょうか。思いは、人それぞれですが、保護者様をはじめ、地域の方々、かわいい後輩たち、そして、同級生に感謝の気持ちを改めて感じた大会になったことでしょうか。

引退をしなければならない3年生の部長さん、副部長さんをはじめ、部員の皆さん、お疲れ様でした。これからの人生に大いに役に立つ経験をしたはずです。今後も自信を持って、頑張ってください。

今回、学校だよりの話題に、部長さんに代わり、大会に参加した各部の副部長さんに、支部総体を終えて、大会に向けて副部長として頑張ったこと、心がけたこと、部長さんへの感謝の気持ち、当日の大会での感動した出来事などを教えてくださいとお願いをしました。紙面の関係で、2回に分けて紹介します。本日は、女子バレーボール部、男子ソフトテニス部を紹介します。女子バスケットボール部、剣道部、野球部は、次回号で紹介します。

女子バレーボール部 副部長さん

1試合目、韮崎西中学校と戦うことになりすごく緊張して思うようにプレーができませんでした。そして、すごく焦りました。そんな時にチームのみんなが声をかけてくれました。

団体のスポーツには、たいへんなこともあります。一人では、絶対に味わうことができない安心感があると思います。

そして、部長さんには、何度も元気づけられました。セッターという大変なポジションにつきながら、みんなを支えてくれた部長さんに本当に感謝しています。

このチームでバレーができて良かったです。



男子ソフトテニス部 副部長さん

先日の支部総体で、僕は、副部長として、良い結果を出せるように努力しました。そして、団体の部で、明野中や葦崎西中を破り、優勝することができました。ここまでこれたのは、外部コーチ、顧問の先生、行動がはやい部長のお陰だと思います。県大会で良い結果が出せるように、今後も頑張りたいです。



男子ソフトテニス部は、7月3日（土）に個人戦の県大会があります。本校から2つのペアが出場します。大会前に定期考査もあり、学習面においても忙しい中ですが、県総体団体戦を前に、意義のある大会になるよう出場する選手の皆さん頑張ってください。

明日は、支部陸上大会！

明日（23日）は、南アルプス市にある日世南アルプススタジアムにて峡北支部陸上大会が行われます。本校から50名ほどの生徒が、参加します。自分の実力をためすとてもいい機会です。頑張ってください。

さて、6月18日（金）の陸上練習終了後の下校時に、私は、いつものように校舎をまわろうと階段を上っていたところ、ある一人の生徒とすれ違いました。「さようなら」の挨拶に元気がなく、うつむいていました。「どうしたの。」と尋ねると、「うまくいかないんです。」と返事が返ってきました。泣いていたようにも見えました。私は、その生徒のことがとても気になっていました。

週明け昨日（21日）練習時に、その生徒と話をすることができました。私に笑顔で対応してくれました。安心しました。どうすれば、うまくいくのか前向きに考え、うまくいかない自分と戦ってくれたのでしょうか。その生徒の成長も感じました。

コロナ禍の中、日々たいへんですが、人生を「明るく、楽しく、前向きに」とらえてくれるとありがたいです。

その生徒を含め、大会に参加する全生徒のみなさんに、明日1つでも多くのいいことがあることを願っています。

明日大会に参加する生徒のみなさんへ

生徒会スローガン「必笑」を忘れず、

お互いに温かい言葉をかけあいながら、1日を過ごしましょう。

・選手の皆さんへ

感謝の気持ちを忘れず、大きな舞台での緊張をうまく味方につけて、

自己ベストを目指して頑張ってください。

・役員等で参加する生徒の皆さんへ

皆さんがいなければ選手は、競技ができません。選手たちのために1日頑張ってください。

人のために自分が頑張ることも大切です。与えられた仕事のみだけでなく、その場にあった+1を何かできないか考え、勇気を持って実践してみてください。+1からも何か学ぶことができるはずですよ。

